

優良ベンチャー企業向け「出世オフィス」供給 日本商業不動産保証 いちごグループとともに 加速する“ベンチャー支援”を強化

オフィス・店舗等商業用不動産の賃貸に関わる預託金に代わる制度として保証を提供する株式会社日本商業不動産保証（本社：東京都港区、代表取締役：豊岡 順也、以下「当社」）と、J-REITの運用を始めとしたアセットマネジメント、心築（不動産の価値向上）、メガソーラー等のクリーンエネルギー事業を展開しているいちごグループホールディングス株式会社（東証1部上場 2337、本社：東京都千代田区、代表執行役社長：長谷川 拓磨、以下「いちごグループ」）は、いちごグループの保有・運用物件へ入居希望するベンチャー企業に対し、当社のサービス「保証金半額くん」を提案することにより、両社において“ベンチャー支援”を強化していく運びとなりました。

1. 背景

リーマンショック以降下降線をたどっていた未上場ベンチャー企業の資金調達状況が 2014 年に大きな改善を見せ、また経済産業省は 2017 年度よりベンチャー育成を強化する方針を固めるなど、“ベンチャー投資・支援”への注目が益々加速しております。

本取り組みでは、創業期に適した立地、面積等のオフィスビルを提案することおよびその際にかかる入居費用負担を削減することをベンチャー支援の一環として捉え、いちごグループの保有・運用する物件へ入居を希望する優良ベンチャー企業に対して「保証金半額くん」をご提案していくこととなりました。

2. サービスの内容

いちごグループは約 120 棟のオフィスビルをはじめ、数多くの商業ビル、レジデンス、ホテル等を保有・運用しております。いちごグループの保有・運用する物件において、今後成長が見込めるものの入居時の保証金の資金負担がハードルになっているベンチャー企業から入居希望があった際には、「保証金半額くん」をご提案してまいります。

「保証金半額くん」は、入居テナントが賃料を支払えなくなる等の場合に当社が保証を行うことを前提として、預け入れる保証金(敷金)をビルオーナーが減額する業界初のサービスです。本取り組みによって、当社としては継続的なサービス提供を実現し、また、いちごグループとしては、募集上、対応が難しかったベンチャー企業を対象先に加えることにより申し込みの増加が見込めるとともに、他のビルへの優位性を図ることが可能となります。

「保証金半額くん」とは

「保証金半額くん」は、大手保険会社提供の保険を利用し、物件オーナーに保証金(敷金)を減額していただき、その減額分を保証に変える業界初のサービスです。

「保証金半額くん」の名の通り、万一企業の債務不履行が発生した場合には日本商業不動産保証が保証することを前提とし、入居企業がビルオーナーに預け入れる保証金(敷金)を半額にするサービスです。これにより、企業は過大な資金調達に悩む必要がなくなり、また保証金減額分を開発費用や新たな雇用、投資にまわすことも可能となり、有効な資金活用が期待できます。

Press Release

□ 株式会社日本商業不動産保証について

日本商業不動産保証はオフィス・店舗等商業用不動産の賃貸に関わる預託金に代わる制度として保証を提供しております。テナントとオーナーの双方が抱えるリスクの解決方法として保証サービスをご提案することにより、テナントとオーナーのニーズに等しく応えていくソリューションの普及を目指し、また預託金の圧縮・削減による出店・移転コストの軽減をすすめ、本来のビジネスへ資金を還流させる信用保証事業にかかわる法人専門会社として金融ソリューションの提供にも取り組んでおります。

□ 会社概要

会社名 : 株式会社日本商業不動産保証 (URL : <http://jpcpg.co.jp/>)

所在地 : 東京都港区海岸1丁目2番20号 汐留ビルディング3F

代表者 : 代表取締役 豊岡 順也

設立 : 2011年9月16日

資本金 : 29,700万円